

中学・高校の図書館を新しい学びの拠点にするには



イメージ

小学生は本をよく読むけれど、中高生は本を読まない、ということがよく言われます。どうして中高生は本を読まないのか、本当に本を読んでいないのか、「学び」と読書にはどんな関係があるのか等、講師自身の学校図書館活用事例や生徒たちの日常に触れた経験などを通して、高度な情報社会に図書館がいかに対応していくか、また、人が集まる場所だからこそできることなど、様々な角度から新しい学びの拠点としての図書館についてお話しいたします。

講師

有山 裕美子（工学院大学付属中学校・高等学校 専任司書教諭）



開催概要

- 日時：2016年3月26日（土）15:00～16:30（14:30 開場）
- 会場：日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス（小ホール）
- 定員：60名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：無料
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて
 - ① 講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。